

令和6年 1月号

オツと通信



気がつかないうちに重症化!

使い捨てカイロによる低温やけどにご用心!



*低温やけどは、肌に体温よりやや高めの熱が長時間接触し続けることで起きます。使い捨てカイロは体を温める便利な製品ですが、長時間、同じ部位に固定するなど誤った使い方をすると、肌の深部まで達する低温やけどを負うおそれがあります。ご注意ください。

ひとこと助言

- カイロは、必ず取扱い説明をよく読んで正しく使いましょう。
- 特に就寝時や電気カーペットなど、暖房器具の近くでの使用は、低温やけどの危険が高まるので絶対にやめましょう。
- 低温やけどは、一見軽症に見えますが、見た目より重症の場合があります。カイロを使用し痛みやかゆみなどの症状がでたら、早めに医療機関を受診しましょう。

消費生活に関するさまざまな相談や苦情は

消費生活センター(5604-7055)にご相談ください。

《NO.106》

発行：荒川区消費生活センター